



世界へ翔べ!

熊本空港マラソン

# 新型コロナウイルス感染症 対応方針



くっつかないモン  
#KeepDistance



手を洗うモン  
#WashHands



換気をするモン  
#OpenWindow

2022年4月作成

※内容は情勢の変化により変更する場合があります。

予めご承知おき願います。



## (1) 開催条件

開催当日、熊本県において「**リスクレベル3**」または「**まん延防止措置**」対象となっていないこと。

## (2) 健康観察シートの提出

・事前に案内するの**健康観察シート**に下記を記載の上ご持参頂く。

①ゼッケンNo.・氏名

②自宅出発前の**体温**

③大会前1週間における以下の事項の有無

－体調不良（発熱、咳、のどの痛み、だるさ、嗅覚や味覚の異常等）

－新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触

－同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる

－過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を

必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

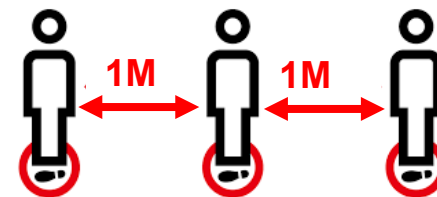


### (3) 大会参加者の基本行動（お願い）

- **COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）** のインストールを強く推奨する。
- **不織布マスク、ネックゲイター**等の口を覆うもの（以下マスク等）を持参・携帯し競技中以外は常に着用する。
- こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行う。（特にトイレ後や飲食前後は念入りに）
- 他の参加者やスタッフ等との**間隔を1m以上確保し、握手やハイタッチなどの接触をしない。**
- 大きな声で会話、応援等をしない。
- その他感染防止のために主催者が決めたルールを守り、その指示に従う。

### (4) 入場・受付

- 受付にて**検温**を行う。37.5度以上の方は入場できない。
- 検温は**非接触型体温計**を使用する。
- 受付には距離を置いて並べるよう**目印**を設置する。
- 受付のスタッフは**マスク等**を必着し、こまめに手を消毒する。
- **ゼッケンは予め郵送**し、受付では**参加賞の受け渡しのみ**とすることで簡素化する。





## (5) スタート時

- 開催日の感染状況によってはゼッケンNo.が若い順に**100名ごとのウェーブスタート**を行う。後発の選手は密集にならないよう周辺で待機し、前の組がスタートしてからスタートレーンに並ぶ。
- 事務局はエントリー時に登録した想定フィニッシュタイムが早い順にNo.を割り振る。
- 開会式は簡易的に行い、**参加者の集合は求めない**。
- 集合写真撮影は行わない**。
- スタート直前までマスク等で口を覆い**、周囲の選手とできるだけ**1m以上間隔を空ける**。

## (6) 走行中

- 周囲の選手とはできる限り**1m以上間隔を空けて**走行する。
- 唾や痰、口に含んだ飲み物を吐く行為は行わない。

## (7) フィニッシュ時

- 完走証を発行するスタッフは**マスク等**を着用し、こまめに手を**アルコールで消毒**する。
- 表彰式は簡易的に行う。（参加者の集合を求めない）
- 大きな声での声援やハイタッチなどの接触はしない。
- フィニッシュ後の選手はマスク等を着用して休憩する**。



## (8) 救護

- 救護担当者はマスク等を着用し、ビニール手袋をつけて処置をする。手袋は処置が完了するたびに所定のごみ箱に捨て、適宜手をアルコール消毒する。(処置を受けた選手はその時点で失格)

## (9) スタッフ

- 大会当日に発熱や体調不良など不適當な事項がある場合は参加を見合わせる。
- 大会中は常に**マスク等**を着用し口を覆う。受付や給水など**選手と対面するスタッフ**は特に必着。
- 活動を始める前、終了後は必ず**手を洗う**か**アルコールで消毒**する。
- 大会本部には**衛生管理担当者**を配置する。担当者は各対策が守られているかチェックリストを用いて随時確認し、複数の人が触れると考えられる場所はこまめにアルコールで消毒する。
- スタッフ同士及び選手とは**1m以上間隔を空ける**。**握手やハイタッチなどの接触は禁止**。

## (10) 大会終了後

- 選手、スタッフが**大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた場合は速やかに大会事務局に報告**し、併せて大会時の濃厚接触者の有無等について申告すること。



世界へ翔べ!

# 熊本空港マラソン

## 更新履歴

更新日	変更箇所	内容
2022/4/19		マニュアル作成